

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成30年6月28日
【会社名】	昭栄薬品株式会社
【英訳名】	SHOEI YAKUHIN CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 藤原 佐一郎
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市中央区安土町一丁目5番1号
【電話番号】	06-6262-2707
【事務連絡者氏名】	取締役財務本部長 成瀬 幸次
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市中央区安土町一丁目5番1号
【電話番号】	06-6262-2707
【事務連絡者氏名】	取締役財務本部長 成瀬 幸次
【縦覧に供する場所】	昭栄薬品株式会社 東京支店 (東京都中央区東日本橋一丁目1番5号ヒューリック東日本橋ビル) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成30年6月26日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものがあります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成30年6月26日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の処分の件

イ 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金53円 総額 63,224,442円

ロ 効力発生日

平成30年6月27日

#### 第2号議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）7名選任の件

鐵野磨輝男、藤原佐一郎、内野佐斗司、小林節夫、渡辺伸一、成瀬幸次、小池宏美の7氏を取締役（監査等委員であるものを除く。）に選任するものであります。

#### 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

田嶋和重、岩井伸太郎、福本暁弘の3氏を監査等委員である取締役に選任するものであります。

#### 第4号議案 役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給の件

役員退職慰労金制度の廃止に伴い、第2号議案及び第3号議案が原案どおり承認可決された場合に再任となる取締役（監査等委員であるものを除く。）7名及び監査等委員である取締役1名に対し、それぞれ本総会終結の時までの在任期間に対する労に報いるため、当社における一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を打切り支給するものであります。

なお、支給の時期については、各氏の退任時とし、その具体的金額、方法等は、取締役（監査等委員であるものを除く。）については取締役に、監査等委員である取締役については監査役在任期間分を含めて監査等委員である取締役の協議にそれぞれ一任するものであります。

#### 第5号議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

取締役（監査等委員であるものを除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のために支給する金銭報酬の総額を年額500,000千円以内とするものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案	9,561	11	0	(注) 1	可決 92.16
第2号議案					
鐵野磨輝男	9,563	9	0	(注) 2	可決 92.18
藤原佐一郎	9,564	8	0		可決 92.19
内野佐斗司	9,564	8	0		可決 92.19
小林節夫	9,564	8	0		可決 92.19
渡辺伸一	9,554	18	0		可決 92.10
成瀬幸次	9,564	8	0		可決 92.19
小池宏美	9,564	8	0		可決 92.19
第3号議案					
田嶋和重	9,563	9	0	(注) 2	可決 92.18
岩井伸太郎	9,563	9	0		可決 92.18
福本暁弘	9,563	9	0		可決 92.18
第4号議案	9,472	100	0	(注) 1	可決 91.31
第5号議案	9,498	74	0	(注) 1	可決 91.56

(注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 賛成割合は、本総会に出席した株主全員の議決権数(本総会前日までの議決権行使分及び当日出席の株主分)を分母として計算し、小数点第3位を四捨五入しております。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以上